



2017 春季生活闘争ニュース

2017. 3. 24 第4号 発行責任者 連合北海道組織労働局

2017春季生活闘争勝利!に向けて

全道各地で街宣行動を展開!

—格差是正、底上げ春闘の流れを社会全体へ広げよう—

—上川地協（地協情報「北の砦」2017. 3. 17から転載）—

2017 春季生活闘争の最大のヤマ場を迎えるなか、連同上川地協は、春闘・クラシノソコアゲ街宣行動第1弾として、3月10日（金）旭川市1条買物公園をスタートに、13日（月）旭川市役所前、14日（火）コープさっぽろ富良野店前、15日（水）西條名寄店前、16日（木）北星信金土別営業部前、17日（金）は再び旭川市1条買物公園と、街頭演説・チラシ配布（1800枚）を展開しました。

地域にこそ賃上げが必要であること、長時間労働の是正へ労使が真剣に取り組むことなど、格差是正とクラシノソコアゲへの喚起へ、訴えを続けてきました。街頭行動には交渉の大詰めをむかえながらも、産別・単組・地区連合会から多数の組合員に参加いただき、「北口雄幸」北海道議会議員には、名寄・土別・旭川と行動をとりにしていただきました。中央大手、第1先行組合は厳しい闘いのなかでも、ベアを獲得した結果も続々と入っています。健闘に敬意を表するとともに、現在逃走中の第2の回答ゾーン、そして3月から4月にかけての中小の闘いへの大きな後押しとなり、要求貫徹！大手を上回る増額と労働諸条件改善を勝ち取るよう、上川地協を構成する全組織の団結で、闘い抜きましょう！



旭川市買物公園（3月17日）



旭川市役所前（3月13日）

長時間労働の是正！
全国の仲間からフォトメッセージが寄せられています。
※連合HPへGO！
上川地協の仲間も探してみましよう！

—渡島地協—

渡島地協は3月18日（土）、函館市本町交差点周辺で街宣行動を実施、30名を超える組合員の他、推薦道議・市議も参加した。当日は、テープ街宣を行っていた北斗地区連合も合流し、月例賃金引き上げに加え長時間労働の是正を市民に訴えた。今後も街宣を通じて、あらゆる格差の是正、すべての働く者の底上げを求めていく。



市民に訴える荒木渡島地協会長